

事 務 連 絡

令和2年12月25日

スーパーグローバルハイスクール（SGH）

平成28年度指定校及びアソシエイト

平成27年度指定校及びアソシエイト

平成26年度指定校及びアソシエイト

管理機関 御中

文部科学省初等中等教育局

参事官（高等学校担当）付

高等学校改革推進室

「スーパーグローバルハイスクールネットワーク」への参加希望について

この度、文部科学省では、高等学校及び中高一貫教育校（中等教育学校、併設型及び連携型中学校・高等学校）（以下「高等学校等」という。）における国際理解教育及び外国語教育の水準のさらなる維持向上を図るため、スーパーグローバルハイスクール（以下「SGH」という。）の成果を踏まえ、継続的発展的に取り組む高等学校等を中心としたネットワーク（以下「SGHネットワーク」という。）を構築（概要については別添1、関係規程については別添2を参照）することとしています。具体的には、SGH指定校又はSGHアソシエイトとなった高等学校等からなるネットワークを構築し、文部科学省主催の全国高校生フォーラム等への参加により、SGHの成果普及と持続可能なグローバル人材育成の推進をしていきたいと考えています。

つきましては、このSGHネットワークへの積極的な参加についてご検討いただき、参加を希望される場合には、別添3の提出方法等に基づき、令和3年2月10日（水）までに必要な書類を提出願います。

問合せ先

文部科学省初等中等教育局

参事官（高等学校担当）付 高等学校改革推進室

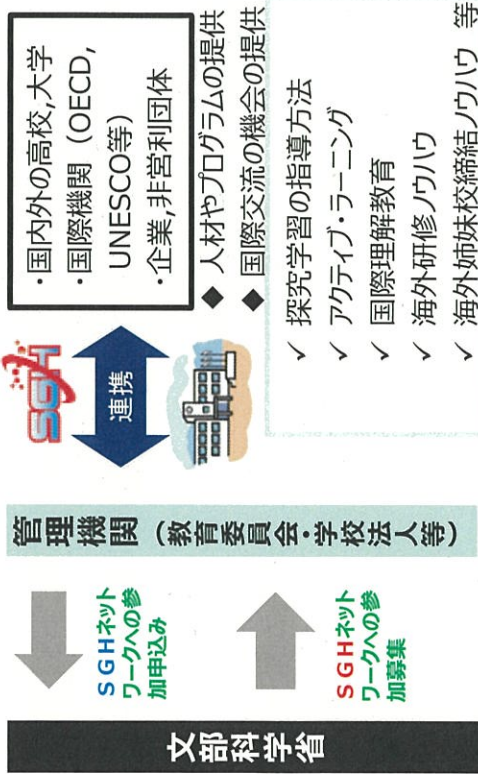
担当：田中，田口，黒川，西馬

TEL：03-5253-4111（内線3300）

E-mail：sgh@mext.go.jp

目的

高等学校等における国際理解教育及び外国語教育の水準のさらなる維持向上を図るため、**スーパーグローバルハイスクール (SGH) の取組を引き続き実施する高等学校等**を対象としたネットワークを構築し、文部科学省主催の全国高校生フォーラム及びグローバル人材育成全国連絡協議会への参加等、全国的な取組に継続的に参画することを通じて、**SGHの成果普及と持続可能なグローバル人材育成のネットワークづくり**を推進する。



文部科学省主催

- ◆ **全国高校生フォーラムへの参加**
 - ◆ **グローバル人材育成全国連絡協議会への参加 等**
- ※SGHロゴマークの使用も可

SGH ネットワークへの参加要件

- ◆ 対象学校：国公立高等学校及び中高一貫教育校（中等教育学校、併設型及び連携型中・高）
- ※ 令和3年度においては、平成26年度から令和2年度までのSGH事業指定校及びSGHアンシエイトのうち、SGHの取組を引き続き実施する高等学校等を対象とする。
- ◆ 今後のスケジュール：令和2年12月下旬～参加募集開始
令和3年2月下旬 参加校の確定
令和3年4月～取組開始

◆要件

- ✓ グローバル人材像を設定し、当該人材像を踏まえ、卒業時に生徒が身に付けることのできる資質・能力を具体的にかつ明確に定め、公表していること
- ✓ グローバル人材育成に資する課題研究又は先進的な課題研究等の実績を踏まえた、グローバル人材育成に資する発展的な実践に取り組み教育課程等を編成していること
- ✓ 国内外の高校・大学・国際機関等との連携により、より実践的で高度な学習活動が行われていること
- ✓ グループワーク、ディスカッション、論文作成、プレゼンテーション、プロジェクト型学習等の手法が、外国語によるものも含め、生徒の主体的な学びを促すものとして効果的に取り入れられていること
- ✓ 一定期間ごとに、本取組に関する自己評価・学校関係者評価を実施すること

★SGH事業を通じて、全国の高等学校に形成されたグローバル人材育成プログラムの内容と運営の経験知、国内外のネットワーク等、**有形無形のリソースを共有し、魅力的な教育課程の充実や国際的なつながりの拡大など、SGHの取組のさらなる質的・量的な発展を目指す。**

★グローバルな社会課題を発見・解決し、持続可能な社会の構築に寄与する人材（国際機関職員、社会起業家、グローバル企業の経営者、政治家、研究者等）の輩出

スーパーグローバルハイスクールネットワークの参加に関する規程

令和 2 年 1 2 月 2 5 日
文部科学省初等中等教育局長

1. 目的

高等学校及び中高一貫教育校（中等教育学校，併設型及び連携型中学校・高等学校）（以下「高等学校等」という。）における国際理解教育及び外国語教育の水準のさらなる維持向上を図るため，スーパーグローバルハイスクール（以下「SGH」という。）事業の成果を踏まえ，継続的発展的に取り組む高等学校等を中心としたネットワーク（以下「SGHネットワーク」という。）を構築し，SGHの成果普及と持続可能なグローバル人材育成を推進することを目的とする。

2. SGHネットワークの定義

SGH事業において，SGH指定校又はSGHアソシエイトとなった高等学校等のうち，4. に掲げる参加要件を満たす取組を実施し，文部科学省主催の全国高校生フォーラム及びグローバル人材育成全国連絡協議会への参加等，全国的な取組に継続的に参画することを希望する高等学校等により構成する学校群のことをいう。

3. SGHネットワークへの参加

(1) SGHネットワークへの参加を希望する国立，公立又は私立の高等学校等の管理機関（国立の高等学校等にあつては当該学校を設置する国立大学法人，公立のうち公立大学法人が設置する高等学校等にあつては公立大学法人，その他の公立の高等学校等にあつては当該学校を所管する教育委員会，私立の高等学校等にあつては当該学校を設置する者をいう。）は，文部科学省にSGHネットワーク参加申込書を提出するものとし，その際，当該学校のSGHネットワークへの参加に関する同意書を添付するものとする。

(2) 文部科学省が，4. に掲げるSGHネットワークへの参加要件を満たすと認めるときは，当該学校はSGHネットワークに参加できることとする。

(3) SGHネットワークに参加する高等学校等は，文部科学省主催の全国高校生フォーラム及びグローバル人材育成全国連絡協議会その他の別に定めるグローバル人材育成に係る各種取組への参加並びに文部科学省に権利が帰属しているSGHロゴマークを使用することができるものとする。

4. SGHネットワークへの参加対象校及び参加要件

SGHネットワークへの参加対象校は，平成26年度から28年度までにSGH指定校又はSGHアソシエイトとなった高等学校等とし，参加要件については次のとおりとする。

(1) 各学校において育成を図るグローバル人材像を設定し，当該人材像を踏まえ，卒業

時に生徒が身に付けることのできる資質・能力を具体的かつ明確に定め、公表していること。

- (2) グローバル人材育成に資する課題研究又は先進的な課題研究等の実績を踏まえた、グローバル人材育成に資する発展的な実践に取り組む教育課程等を編成していること。
- (3) 国内外の高等学校・大学・国際機関等との連携により、より実践的で高度な学習活動が行われていること。
- (4) グループワーク、ディスカッション、論文作成、プレゼンテーション、プロジェクト型学習等の手法が、外国語によるものも含め、生徒の主体的な学びを促すものとして効果的に取り入れられていること。
- (5) 一定期間ごとに、SGHネットワークへの参加に関する取組を含め、自己評価を実施するとともに、学校関係者評価の実施に努め、その結果を公表すること。

5. SGHネットワークの設置期間

本SGHネットワークの設置期間は、令和3年度から5年度までとする。

6. 文部科学省の講ずる措置

文部科学省は、3.のSGHネットワークに参加する高等学校等の一覧を作成・公表することとし、当該学校がSGHネットワーク辞退届を提出したとき又は4.に掲げる参加要件を満たさなくなったと認めるときは、当該一覧に掲載しないこととする。

【別紙様式】

令和 年 月 日

文部科学省初等中等教育局長 殿

管理機関
代表者職氏名

SGHネットワーク参加申込書

SGHネットワークへの参加を希望するので、校長の同意書を添えて申し込みます。

【担当者】

管理機関

名称	
住所	〒
連絡先	電話番号 E-mail
担当者	所属・職名

1. S G Hネットワーク参加申込に係る概要

①	設置者の別				
②	ふりがな				
	学校名				
	学校名（英語表記）				
③	S G Hの指定等年度				
	指定等の別				
④	対象学科（コース名）等	1年	2年	3年	4年
⑤	学校規模				
⑥	S G Hにおける取組の概要 （300～400字程度）				
⑦	その他特記事項				

ふりがな
学校名

2. S G Hネットワーク参加申込に係る詳細

- (1) 育成を図るグローバル人材像及び当該人物像を踏まえ、生徒が身に付けることのできる資質・能力並びにその公表方法について

--

- (2) グローバル人材育成に資する課題研究又は先進的な課題研究等の実績を踏まえた、グローバル人材育成に資する発展的な実践に取り組む教育課程等の内容について

--

- (3) 国内外の高等学校・大学・国際機関等との連携による、より実践的で高度な学習活動の内容について

--

- (4) グループワーク、ディスカッション、論文作成、プレゼンテーション、プロジェクト型学習等の手法による実践的な方法を用いた学習活動の内容（外国語によるものを含む）について

--

- (5) S G Hネットワークへの参加に関する取組み、自己評価、学校関係者評価の実施と公表方法（計画を含む）について

--

※＜添付資料＞令和3年度教育課程表（別途PDFファイルにて提出）

【参考様式】

令和 年 月 日

同意書

学校名

校長名

本校において、SGHネットワークへの参加について、同意します。

スーパーグローバルハイスクールネットワークへの参加申込に係る提出方法等について

1. 提出書類・方法について

(1) 提出書類：○「SGHネットワーク参加申込書」(添付ファイル申込書様式.xlsx)

〔SGHネットワーク参加申込に係る概要
SGHネットワーク参加申込に係る詳細，教育課程表（PDFデータ）〕

○学校の「同意書」

※記入方法については別添4の記入要領を参照してください。

(2) 提出期限：令和3年2月10日（水）

(3) 提出方法：電子メール

SGHネットワークへの参加を希望する国立，公立又は私立の高等学校等は，管理機関（国立の高等学校等にあつては当該学校を設置する国立大学法人，公立のうち公立大学法人が設置する高等学校等にあつては公立大学法人，その他の公立の高等学校等にあつては当該学校を所管する教育委員会，私立の高等学校等にあつては当該学校を設置する者をいう。）を通じて，

(1)に掲げる提出書類を記入・作成の上，電子メールで提出してください。ファイル名は「所在する都道府県市番号・管理機関名【SGHネットワーク申込書】とし，電子メール件名は「所在する都道府県市番号・管理機関名・SGHネットワーク参加申込」として，送信してください。

(4) 提出先：文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付高等学校改革推進室
(E-mail) sgh@mext.go.jp

(5) ファイル名等

ファイル名の例：(申込書)

01〇〇市教育委員会【SGHネットワーク申込書】.xls または.xlsx

01 学校法人〇〇学園【SGHネットワーク申込書】.xls または.xlsx

01 北海道教育大学【SGHネットワーク申込書】.xls または.xlsx

(教育課程表)

01〇〇市教育委員会【教育課程表】.pdf

01 学校法人〇〇学園【教育課程表】.pdf

01 北海道教育大学【教育課程表】.pdf

電子メール件名の例：

01〇〇市教育委員会【令和3年度SGHネットワーク参加申込】

01 学校法人〇〇学園【令和3年度SGHネットワーク参加申込】

01 北海道教育大学【令和3年度SGHネットワーク参加申込】

2. その他

SGHネットワーク参加に係る文部科学省からの経費措置はございませんので，予めご承知おきください。

スーパーグローバルハイスクールネットワーク（SGHネットワーク）申込書等記入要領

「スーパーグローバルハイスクールネットワークの参加に関する規程」に基づき、申込書等を作成しようとする場合は、本記入要領を参考にしてください。

目次

I. SGHネットワーク参加申込書	2
II. SGHネットワーク参加申込に係る概要	2
III. SGHネットワーク参加申込に係る詳細	2,3
IV. (参考様式) 同意書	3

I. SGHネットワーク参加申込書

- (1) 管理機関の代表者名での申込とし、代表者職氏名を記入の上、提出してください。
- (2) 申込をする学校名及び校長名を記入した同意書を添えて提出ください。
- (3) 複数の学校の申込がある場合、各校1枚ずつ記入の上、提出してください。
- (4) 押印は省略をしていただいて差支えありません。

II. SGHネットワーク参加申込に係る概要

- (1) 「①設置者」の欄について
プルダウンメニューの中から当てはまるもの(公立, 私立, 国立)を選択してください。
- (2) 「②学校名」について
正式名称を記入してください。
- (3) 「③SGHの指定等」について
SGH事業指定校もしくはSGHアソシエイトとなった年度(平成26年度, 平成27年度, 平成28年度)及びその別(SGH事業指定校, SGHアソシエイト)をプルダウンメニューの中から選択してください。
- (4) 「④対象学科(コース名)等」について
令和3年度以降SGHの取組の対象となる学科等について、令和2年5月1日現在の在籍生徒数を記入してください。
- (5) 「⑤学校規模」について
当該学校における令和2年5月1日現在の全在籍生徒数を記入してください。
- (6) 「⑥SGHにおける取組の概要」について
SGH事業の成果を踏まえ、継続的発展的に取り組む概要(その計画を含む)について、300~400字程度で記入してください。
- (7) 「⑦その他特記事項」について
上記記入に当たり、補足等すべきことがある場合は記入してください。

III. SGHネットワーク参加申込に係る詳細

記入に当たっては、スーパーグローバルハイスクール研究開発完了報告書(別紙様式3)も参考としつつ記入してください。

- (1) 「育成を図るグローバル人材像及び当該人物像を踏まえ、生徒が身に付けることのできる資質・能力並びにその公表方法」について
▶各学校においてSGHにおける取組により育成を図るグローバル人材像を設定し、当該設定し

た人材像を踏まえ、生徒が身に付けることのできる資質・能力を具体的かつ明確に記入してください。また、その公表方法について記入してください。

(参考) スーパーグローバルハイスクール研究開発完了報告書(別紙様式3) 「4 研究開発概要」

(2) 「グローバル人材育成に資する課題研究又は先進的な課題研究等の実績を踏まえた、グローバル人材に資する発展的な実践に取り組む教育課程等の内容」について

➤当該学校が育成を目指すグローバル人材像を踏まえ、課題研究又はグローバル人材に資する発展的な実践において扱う研究領域やテーマについて記入してください。その際、当該内容は学校として質の高い指導体制や実践的な研究が担保できるテーマとし、可能な限り具体例を示してください。

(参考) スーパーグローバルハイスクール研究開発完了報告書(別紙様式3) 「8 5年間の研究開発を終えて」

(3) 「国内外の高等学校・大学・国際機関等との連携による、より実践的で高度な学習活動の内容」について

➤国内外の高等学校・大学・国際機関等と連携して行う学習活動の内容について具体的に記入してください。

(参考) スーパーグローバルハイスクール研究開発完了報告書(別紙様式3) 「6 研究開発の実績」

(4) 「グループワーク、ディスカッション、論文作成、プレゼンテーション、プロジェクト型学習等の手法による実践的な方法を用いた学習活動の内容(外国語によるものを含む)」について

➤生徒の主体的な学びを促すものとして効果的に取り入れられているか具体的に記入してください。

(参考) スーパーグローバルハイスクール研究開発完了報告書(別紙様式3) 「6 研究開発の実績」

(5) 「SGHネットワークへの参加に関する取組含め、自己評価、学校関係者評価の実施と公表方法(計画を含む)」について

➤SGHの取組内容を含めた、自己評価(各学校の教職員が行う評価)と学校関係者評価(保護者、地域住民等の学校関係者などにより構成された評価委員会等が、自己評価の結果について評価することを基本として行う評価)について記入してください。

(参考) スーパーグローバルハイスクール研究開発完了報告書(別紙様式3) 「7 目標の進捗状況、成果、評価」

IV. 同意書

- (1) 申込をする学校名及び校長名を記入して提出ください。
- (2) 複数の学校の申込がある場合、各校1枚ずつ記入の上、提出してください。
- (3) 押印は省略をしていただいて差支えありません。